

(様式1)

このExcelシート(必須1)～(必須4)は必ず入力が必要です

神奈川県マグカル展開促進補助金交付申請書

交付申請日

令和8年3月10日

神奈川県知事 殿

令和8年度の標記補助事業について、補助金

半角数字で○/△と入力してください(自動的に和暦表示されます)

1 申請団体の概要

(1)ふりがな	いっぽんしゃだんほうじんかながわけきだん			法人は法人格を含めて記入してください
(2)申請団体名	一般社団法人 かながわ劇団			
(3)申請団体種別	法人			
(4)代表者役職名	代表理事			
(5)代表者名(本名)	横浜 太郎			
(6)所在地	〒 231-8588		結果を郵送しますので、郵便物が届く詳細な住所を記入してください	
	神奈川県横浜市中区日本大通			
	所在地が個人宅の場合のあて名		横浜 方	
(7)個人情報管理責任者名	川崎 花子			
(8)連絡担当者の役職又は所属	会計			
(9)連絡担当者名	藤沢 一郎			
(10)電話番号	① 045-XXX-XXXX		② 070-XXXX-XXXX	
(11)E-mail	****@****.co.jp			
(12)団体設立年月	平成10	年	4	月
(13)構成員数	30	人		
(14)団体又は団体の主要な構成員の実績 ※構成員の実績の場合は構成員名も記載してください。		実施年月	事業名・内容等	チラシ
	①	令和7年12月	第40回公演「〇〇〇」実施	添付あり
	②	令和6年2		
	③	令和5年10		
全ての実績を網羅する必要はありません。団体(又は団体の主要な構成員)が申請事業と同一分野における公演等の実績を有することが分かるように記入してください。また、申請団体が主催でない事業の場合は、どのような関わり方をしたのかも記入してください。				
個人情報保護等の情報管理についての考え方				

(15)コンプライアンス（法令遵守等）に関する考え方	業務上知り得た個人情報・・・	法令を遵守するため、どのような姿勢でどのような取組を行っているかを記載してください
	契約・税務等の会計についての考え方	
	会計処理については・・・	
	ハラスメント対策等の社会的規範や倫理についての考え方	
	ハラスメント防止は・・・	
	その他	
	法令の順守を徹底し・・・	

## 2 団体の役員等氏名一覧

このシートは必ず入力が必要です

### (1)代表者

役職名	氏 名		生年月日 (大正T, 昭和S, 平成H)				性別	住 所
	かな	漢字	元号	年	月	日		
代表理事	ヨコハマ タロウ	横浜 太郎	S	50	3	18	M	横浜市中区山下町***

代表者の役職名と漢字は自動入力です

### (2)役員<法人格を持たない団体の場合は記入不要です。>

役職名	氏 名		生年月日 (大正T, 昭和S, 平成H)				性別	住 所
	かな	漢字	元号	年	月	日		
理事	カサキ ハナコ	川崎 花子	S	55	8	20	F	川崎市高津区溝口***
理事	ヨコスカ ジロウ	横須賀 次郎	H	4	10	10	M	横須賀市日の出町***
理事	オダワラ サブロー	小田原 三郎	H	1	7	7	M	小田原市荻窪***
監事	ハコネ ヤマユリ	箱根 やまゆり	S	60	3	15	F	足柄下郡箱根町元箱根***

法人については、登記等の内容に応じて役員全員を記載してください。  
 ※監査役の記事漏れが散見されます。御注意ください。  
 任意団体については、(1)の代表者のみを記載してください。  
 また、氏名は本名で、住所は最後まで記載してください。  
 この一覧は、暴力団員に該当するか否かの神奈川県警察本部長への照会のみ  
 に使用し、事業内容の評価には関係しません。

## 3 誓約

- (1)当団体は、団体の意思を決定し、執行する体制を確立しています。
- (2)当団体は、自ら経理し、監査する会計組織を有しています。
- (3)当団体は、県税その他の神奈川県に対する金銭債務の支払に滞納がありません（ただし、地方税法第15条に基づく徴収猶予を受けている場合を除く）。
- (4)当団体は、暴力団ではありません。
- (5)当団体は、代表者又は役員（法人格を持たない団体にあつては、代表者）のうちに暴力団員に該当する者はありません。
- (6)団体の役員等氏名一覧に記載した全ての者は、前号に該当するか否かの確認のために個人情報神奈川県警察本部長に提供することを同意しています。
- (7)申請内容及び添付資料に記載された情報に偽りはありません。情報に偽りがあることが発覚した場合には、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

(1)～(7)をよく確認して誓約してください。誓約がないと補助金を交付できません

誓約	上に記載のとおり	誓約します
----	----------	-------

## 4 補助事業の内容

このシートは必ず入力が必要です

(1)ふりがな	かながわけきだんに一ぜろに一ろくすぺしゃるこうえん「ほしほしほし」				
(2)事業名	かながわ劇団2026スペシャル公演「★★★」				
(3)事業分野	主たるもの	演劇	その他の場合	左のタブで「その他」を選択した場合はこの欄に分野を記入	
	従たるもの	舞踊	その他の場合		
	従たるもの	音楽	その他の場合		
(4)事業実施日（本番等）	始	令和8年8月23日	～	終	令和8年8月24日
準備や精算も含めたスケジュール（本番が複数日程ある場合や、WS等がある場合は具体的な日程も記載してください。）	4月 オーディン 5月 オーディン 6月 チラシ完了 7月 チケット販売 7/18-20 WS 8/21-22 会場準備 8/23-24 公演実施 9月 精算 ○公演や展示等を実施する日の初日（令和8年4月25日から令和8年10月31日までの間） ○公演や展示等を実施する日の最終日（令和8年4月25日から令和9年3月31日までの間） ○1日のみの実施の場合は始期と同日にしてください。				
(5)実施会場名	○○会館 小ホール 具体的な日程を可能な範囲で記入してください				
(6)会場所在地	平塚市西八幡△-△-△				
(7)趣旨・目的	市町村名から記入してください 「高齢者の力で社会を元気に！」を目標に日々活動している。演目では、ワークショップオーディションにより20代～30代の若手を5名ほど起用し、多世代交流を図る。世代を超えた交流により生まれるエネルギーや発想を観客に見ていただくことで、若者と高齢者の相互理解を深めることにもつながると考えている。また、起用した若手にはスタッフワークにも携わってもらい、演劇の人材育成を行う。				
(8)実施内容 ※企画書等、企画の詳細が分かる資料がある場合は添付してください。	令和8年8月23日及び24日に、○○会館小ホール公演「★★★」を実施する。この公演は、かながわ劇団脚本家××の新作である△△の……。○○については、(7)に記載したとおり……。補助事業を行うことで何を成し遂げようとしているのか（あるいはどういう状態まで到達しようとしているのか）を記入してください				

(9)新たな事業であることの説明 (いずれかを選択の上、説明を記入)	<div>■ 申請者が過去に実施していない事業</div> <div>補足説明<div>(8)に記載したとおり、かながわ劇団脚本家××の新作公演である。</div></div>		
	<div>□ 申請者が過去に実施した事業に新たな取組を加える事業</div> <div>新たな取組の内容<div>申請事業の文化芸術に係る内容に限ります。</div></div>		
	<div>□ 前年度採択事業の継続</div> <div>採択初年度</div>		
	<div>採択時の新たな取組の内容</div> <div>根拠を記載するにあたっては、屋外で実施するなど、実施会場に定員がない場合を除き、<b>会場の定員は必ず記載</b>してください。</div>		
(10)対象者、参加目標人数、目標の設定根拠	<div>○対象者：広く一般の方を対象としているが、高齢者をメインターゲットとする。</div> <div>○参加目標：××人</div> <div>○設定根拠：昨年度の参加実績××人の2割増（会場の定員××人の8割程度）</div>		
(11)広報の手法	<div>○高齢者をターゲットとした広報とし</div> <div>○演劇に興味のある人の目に触れるようターゲットとしたSNSの有料広告を・</div> <div>広報の手法は、<b>不特定多数への事業公開を重視する本補助金の重要なポイントです。</b>効果的な訴求方法を提案してください。</div>		
(12)主催・共催・助成・協賛・後援等とその内容 ※予定を含む	区分	団体等名	
	主催	かながわ劇団	
	共催	◆◆財団	会場使用料の減免
	後援	〇〇市	広報協力
(13)入場料又は視聴料の有無	有	(14)有の場合 価格	2,000 円から 3,500 円

(15)翌年度以降の 取組内容（予定）	イ 翌年度（ 令和9 年度）						
	今回のアンケート結果において参加者の×××が、 同じ取組を・・・した上で継続し・・・						
	ウ 翌々年度（ 令和10 年度）  令和8年度・9年度を取組を発展させ、新たに						
(16)過去の採択実績	令和7年度	有	令和6年度	無	令和5年度	無	
(17)前年度に本補助 金の交付を受け、本 年度も継続して申請 する場合  前年度目標の達成度 合いの検証	令和7年度に採択を受けた「◎◎◎」では集客目標に届かなかった。この原因について・・・						
(18)自由アピール欄 ※記載は任意です。	今回のイベントでは・・・						
	補助事業について、上記項目で記載した以外にアピールすることがある場合に記載してください。						

## 5 補助金交付に係る希望の内容

このシートは必ず入力が必要です

交付申請額		1,553,000 円	
(1) 希望する事業区分及び交付申請額 ※複数可。 ※複数の区分を申請した場合、採択（交付決定）の際には認定された区分の中から最も高い額の交付申請があったものとします。	希望する事業区分	事業区分別の申請額	
	<input checked="" type="checkbox"/> (1) 共生型（高齢者・障害者・子ども）の地域活性化事業	希望する区分の□を■にしてください。(1)～(5)用のシートを入力すると、自動で金額が表示されます。	1,553,000 円
	<input type="checkbox"/> (2) 地域活性化事業		円
	<input type="checkbox"/> (3) 地域活性化事業		円
	<input checked="" type="checkbox"/> (4) 若年層の就業促進事業	(1)～(4)が不認定でも交付を希望する場合は、(5)も選択して(5)用の収支予算も記入してください	1,035,000 円
	<input checked="" type="checkbox"/> (5) 通常事業 ※特認	通常事業での交付を希望しない場合に□を■にしてください	1,000,000 円
(2) 事業期間 事業期間内に発注し、請求書を受領したものが補助対象経費となります。	始 令和8年4月1日 ～ 終 令和8年9月24日	自動入力です	
	交付決定より前に事業に着手する必要性	あり	
(3) 概算払の希望	希望 する	4月初旬に会場の手続きが必要のため 交付決定日（令和8年4月24日を予定）より前に着手（発注等）をする必要がある場合は、「あり」を選択の上、理由を記載してください。事業期間の始期を4月1日からとすることが可能です。 事業期間内に発注し、請求書を受領したものが補助対象経費となる点にご注意ください。	
	希望する場合、必要性の説明	4月以降に事業費の発生が予想され、収入を得る前にそれら全てを支払うことが難しいことから、概算払いを希望する。	

申請額が100万円を超える場合、概算払を希望することができます。希望する場合は、早期に資金が必要となる理由を記入してください。ただし、希望するを選択していても、特認が認められないなど、交付決定額が100万円以下となった場合は精算払いとなります。

<事業区分(1)共生社会の理念普及につながる事業（高齢者・障がい者・多文化共生等）>

## 6 特認区分要件該当性

当てはまるほうを選択してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	①共生社会（高齢者・障がい者等） 運営者、主要な出演者、参加者又は入場者等のいずれかについて、概ね2分の1以上が高齢者や障がい者などの文化芸術へのアクセスが困難な方となるよう意図的に企画している
<input type="checkbox"/>	②共生社会（多文化共生等） 実施により、多文化共生等様々な個性を持つ者同士の相互理解につながる

【①を選択した場合に記入】

参加見込み人数（意図的に企画している部分のみ記入）（単位：人）

		運営者	主要な出演者、参加者	入場者	その他
	高齢者 (65歳以上の方)		30	340	
	障がい者 (その他文化芸術へのアクセスが困難な方)		0	10	
	小計		30	350	
その他の人数			10	150	
合計			40	500	

割合		75.00%	70.00%	
----	--	--------	--------	--

意図的に企画していることの説明 (どのように意図的に企画しているのか、協働する施設や募集方法など、その内容を記載してください)	当劇団は・・・であり、出演者の75%以上が高齢者である。 高齢者に多く入場していただくため、・・・にチラシを配布する。 ×××と協働して〇〇障がいのある方10名程度を・・・
(主要な出演者、参加者を記載している場合) 主要な出演者（参加者）であることの説明	出演者40名すべて名前のある役を演じるため、全員がメインキャストであると考えているが、特に舞台上にいる時間が長い3役についても、3役とも65歳以上の高齢者が演じる予定である。



【②を選択した場合に記入】

この事業の実施により、なぜ様々な個性を持つ者同士の相互理解につながるのか、その理由を具体的に記入してください。

○千円未満切捨て  
○積算内訳の額より大きい場合は赤く着色されます。  
○積算内訳で計算した額以下で、自己負担額が0円以上となるよう入力してください。

7 補助事業の収支予算

収入の部

円

項目		予算額	積算内訳
神奈川県マグカル展開促進補助金		1,553,000	$(3,348,000 - 242,000) \times 1/2 = 1,553,000$
重複する補助金等	□□市補助金	500,000	自動入力です
	〇〇補助金	申請中	
	協賛金	200,000	
	小計	700,000	
			内、補助対象経費から控除する額 242,000
入場チケット収入		1,375,000	$2,000 \times 150人、3,000円$
広告収入		100,000	$5000円 \times 6者$
寄附金		100,000	用途の指定なし
自己負担		118,000	自己負担がマイナスの場合は認められません（赤く着色されます）
収入合計 (支出合計と一致)		3,806,000	

自動入力です

申請中の他の補助金は補助対象経費から控除しません。予算額の欄には「申請中」と記入してください

用途の指定がない寄附金は補助対象経費から控除しません。用途の指定なしと記入してください

4(10)に記載した参加目標人数と整合させてください

支出の部

合計が一致するようにしてください

単位：円

項目		予算額	積算内訳
補助対象経費	会場費	440,000	公演会場〇〇会館80,000円×5日=400,000 稽古場□□スタジオ 2,000円×20日=40,000
	文芸費	1,250,000	舞台監督300,000、舞台プラン200,000、音響プラン200,000、衣装デザイン150,000、小道具プラン100,000
	舞台費	603,000	小道具費80,000、衣装費213,000、舞台美術費50,000
	出演料	800,000	20,000円×40人（消費税の免税事業者）
	制作費	253,000	チラシ作成費50,000、受付スタッフ謝礼150,000、消耗品費5,000、チケットシステム利用料30,000
	宿泊費	20,000	今回特別ゲストとして招聘する〇〇氏は△△在住であることから、8/22～23に宿泊が必要である。
補助対象経費計(a)		3,348,000	
補助対象外経費	補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額	254,000	
	キータ	203,000	
	振込手	1,000	
補助対象外経費計(b)		458,000	
支出合計(a+b)		3,806,000	

できる限り単価×数量を記入してください

税抜

消費税が課税されない経費はそれが分かるように記入してください

不要な行は非表示にしてください

宿泊費は誰がいつどういう理由で宿泊するのか説明を記入してください

※通常、補助対象経費のうち、不課税取引を除いた額の10%

補助対象外経費は税込で記入してください

不要な行は非表示にしてください

<事業区分(2)地域が主体的に文化芸術活動を通じて地域活性化を図る事業>

6 特認区分要件該当性

(2)の申請を希望しない場合は、このシートは記入不要です。  
非表示にしてください。

事業実施会場周辺の住民や商店、自治会等地域の様々な関係者が、主催者やスタッフ、協力者として実施に参与していることの説明をしてください。

参与している者		参与の内容	
参与している者		参与の内容	
参与している者		参与の内容	
参与している者		参与の内容	
参与している者		参与の内容	

※申請者が実行委員会の場合は、構成員名簿を提出してください。  
※欄が不足する場合は追加してください。

どのように地域の様々な方を巻き込み一体となって文化芸術活動を通じた地域活性化に取り組むのか、具体的に説明してください。

事業を実施することで、どのように地域活性化が図られるのか、具体的に説明してください。

# 7 補助事業の収支予算

## 収入の部

(2)の申請を希望しない場合は、このシートは記入不要です。  
非表示にしてください。

円

項目			
神奈川県マグカル展開促進補助金		(	—)×1/3=
重複する補助金等			
小計		内、補助対象経費から控除する額	
自己負担			
収入合計 (支出合計と一致)			

## 支出の部

単位：円

項目		予算額	積算内訳
補助対象経費			
補助対象経費計(a)			

補助対象外経費	補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額		
	補助対象外経費計(b)		
	支出合計(a+b)		

<事業区分(3)地域固有の伝統芸能及び民俗芸能に関する事業>

6 特認区分要件該当性

(3)の申請を希望しない場合は、このシートは記入不要です。  
非表示にしてください。

申請者の区分	<input type="checkbox"/>	伝統芸能または民俗芸能の保存団体	
	<input type="checkbox"/>	伝統芸能または民俗芸能の保存団体が出演する事業を実施する団体	
		出演団体名	
伝承地域（市町村名も記載してください）			
おおよその伝承開始時期			
地域固有の伝統芸能及び民俗芸能であることの説明			

7 補助事業の収支予算

収入の部

単位：円

項目		予算額	積算内訳	
神奈川県マグカル展開促進補助金			(            —            ) × 2/3 =	
重複する補助金等				
	小計		内、補助対象経費から控除する額	
自己負担				
収入合計 (支出合計と一致)				

支出の部

(3)の申請を希望しない場合は、このシートは記入不要です。  
非表示にしてください。

項目		予算額	決算額
補助対象経費			
小計①			
補助対象経費（備品）			
小計②			
補助対象経費計(①+②)=(a))			
補助対象外経費	補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額		
補助対象外経費計(b)			
支出合計(a+b)			

<事業区分(4)若年者を文化芸術に携わる人材として育成する事業>

6 特認区分要件該当性

※若年者とは、実施年度の4/1時点で満15歳以上満25歳以下の者を指します。

全体の参加 見込み人数		40 人	若年者の参加者 見込み人数	5 人
若年者を文化 芸術に携わる 者として育成 するものであ ることの説明	事業の 目的	舞台芸術に携わる若年者の人材育成を目的に、若年者を・・・		
	事業の 内容	スタッフワークについて〇〇という専門家を講師とし・・・		
	指導者等 の実績	～～年から～～年 ××スタジオで〇〇講師として××人を指導 令和〇年〇月 『～～～』にて××を務める 令和〇年〇月 ～～～賞受賞		

7 補助事業の収支予算

収入の部

項目		予算額	積算内訳
神奈川県マグカル展開促進補助金		1,035,000	( 3,348,000 — 241,200 ) × 1/3 = 1,035,000
重複する補助金等	■■市補助金	500,000	申請中の他の補助金は補助対象経費から控除しません。予算額の欄には「申請中」と記入してください
	〇〇補助金	申請中	
	協賛金	200,000	
	小計	700,000	内、補助対象経費から控除する額 241,200
チケット収入		1,375,000	2,000 × 150人、3,000円 × 300人、3,500円 × 50人
広告収入		300,000	5000円 × 6者
協賛金		300,000	1者（補助対象外経費）
寄附金		30,000	使途の指定なし
自己負担		636,800	自己負担がマイナスの場合は認められません（赤く着色されます）
収入合計 （支出合計と一致）		3,806,800	

○千円未満切捨て  
○積算内訳の額より大きい場合は赤く着色されます。  
○積算内訳で計算した額以下で、自己負担額が0円以上となるよう入力してください。

自動入力です

4(10)に記載した参加目標人数と整合させてください

使途の指定がない寄附金は補助対象経費から控除しません。使途の指定なしと記入してください。



支出の部

単位：円

合計が一致するようにしてください

項目		予算額	積算内訳
補助対象経費	会場費	440,000	公演会場〇〇会館80,000円×5日=400,000 稽古場□□スタジオ 2,000円×20日=40,000
	文芸費	1,250,000	舞台監督300,000、舞台マン200,000、音響プラン150,000、小道具プラン100,000
	舞台費	603,000	小道具213,000円、舞台美術費80,000円、衣裳費80,000円、照明機材費50,000円、消費税込
	出演料	800,000	20,000円×40人（消費税の免税事業者）
	制作費	235,000	チラシ作成費50,000円、受付スタッフ謝礼150,000円、消耗品費5,000円、チケットシステム利用料30,000円
	宿泊費	20,000	今回特別ゲストとして招聘する〇〇氏は△△在住であることから、8/22～23に宿泊が必要である。
補助対象経費計(a)		3,348,000	
補助対象外経費	補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額	254,800	
	ケーキ代	203,000	
	振込手数料	1,000	
補助対象外経費計(b)		458,800	
支出合計(a+b)		3,806,800	

できる限り単価×数量を記入してください

税抜

消費税が課税されない経費はそれが分かるように記入してください

不要な行は非表示にしてください

宿泊費は誰がいつどういう理由で宿泊するのか説明を記入してください

不要な行は非表示にしてください

※通常、補助対象経費のうち、不課税取引を除いた額の10%

補助対象外経費は税込で記入してください

6 補助事業の収支予算<事業区

収入の部

項目			
神奈川県マグカル展開促進補助金		1,000,000	( 3,348,000 — 241,200 )×1/3= 1,035,000
重複する補助金等	■■市補助金	500,000	
	○○補助金	申請中	
	協賛金	200,000	
	小計	700,000	内、補助対象経費から控除する額 241,200
チケット収入		1,375,000	2,000×150人、3,000円×300人、3,500円×50人
広告収入		0	5000円×6者
協賛金		0	1者（補助対象外経費）
寄附金		30,000	使用の指定なし
自己負担		641,800	
収入合計 (支出合計と一致)		3,806,800	

○千円未満切捨て  
○積算内訳の額より大きい場合は赤く着色されます。  
○積算内訳で計算した額以下で、自己負担額が0円以上となるよう入力してください。

自動入力です

申請中の他の補助金は補助対象経費から控除しません。予算額の欄には「申請中」と記入してください。

使用の指定がない寄附金は補助対象経費から控除しません。使用の指定なしと記入してください。

4(10)に記載した参加目標人数と整合させてください

自己負担がマイナスの場合は認められません（赤く着色されます）

支出の部

合計が一致するようにしてください

単位：円

項目		予算額	積算内訳
補助対象経費	会場費	440,000	公演会場○○会館80,000円×5日=400,000 稽古場□□スタジオ 2,000円×20日=40,000
	文芸費	1,250,000	舞台監督300,000、舞 ラン200,000、音響プ 150,000、小道具プラン100,000
	舞台費	603,000	小道具 100,000、衣裳 213,000円、舞台美術費 180,000円
	出演料	0	20,000円×40人（消費税の免税事業者）
	制作費	235,000	チラシ作成費50,000円、受付スタッフ謝礼150,000円、消耗品費5,000円、チケットシステム利用料30,000円
	宿泊費	20,000	今回特別ゲストとして初演する○○氏から金銭的なお礼があることか
	補助対象経費計(a)	3,348,000	

できる限り単価×数量を記入してください

税抜

消費税が課税されない経費はそれが分かるように記入してください

不要な行は非表示にしてください

宿泊費は誰がいつどういう理由で宿泊するのか説明を記入してください

補助対象外経費	補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額	254,800	※通常、補助対象経費のうち、不課税取引を除いた額の10%
	ケータリング	3,000	
	振込手数料	1,000	
	補助対象外経費計(b)	458,800	補助対象外経費は税込で記入してください
	支出合計(a+b)	3,806,800	

不要な行は非表示にしてください

※通常、補助対象経費のうち、不課税取引を除いた額の10%

補助対象外経費は税込で記入してください